



岡崎市額田センター こもれびかん

岡崎市榎山町字山ノ神21-1

構造／市民交流棟：鉄筋コンクリート造一部
木造平屋建て、行政棟：鉄筋コンクリート造
2階建て

延床面積／1975.77㎡

竣工／2017年12月

木材使用量／189.71㎡

(うち 岡崎市産材 148.12㎡)

施主／岡崎市 設計／株式会社青島設計

施工／小原・丸ヨ特定建設工事共同企業体

第2回あいち木づかい表彰最優秀賞

行政関係の機能と市民交流・社会教育機能、 地域防災拠点機能を併せ持った施設

岡崎市産の木材を使用した建築物とするため、ヒノキの150角を活用し、4本の角材を組み合わせて一つの柱とする組柱や、3～4本の角材を合わせて梁とする束ね梁を採用している。梁のスパンは最大約12mを実現しており、たわみ防止のため梁架構には鋼材が組み込まれている。

準耐火建築物（45分）であり、木造部は燃え代設計が45mmとなっている。建具や天井、壁、図書館の書架などにも岡崎市産木材のヒノキが使われており、支所棟の壁材（ヒノキ小幅板）は不燃注入処理により不燃化している。

